

事前課題

担当：柳澤良明

1. テーマ

学校図書館を活用した、各教科、総合的な学習（探究）の時間、特別活動等での**指導案**を作成すること。

学校種、学年、教科等、単元、時数等は各自が自由に設定すること（ただし、対象とした、①**学校種**、②**学年**、③**教科等**を指導案の冒頭に明記すること）。特別活動等でも学校図書館を活用する活動であれば可である。授業や活動を進めるにあたり、整備すべき図書や機器等があれば併せて挙げること。

あくまでも各自の「アイデア」と「工夫」が勝負である。思わず実践したくなるような魅力的な指導案を作成すること。

2. 分量および作成方法

①A4（目安として40字×40行）で**2枚程度**。

なお、ワークシートなど必要な資料等があれば、上記の他に最小限の分量に限り添付可である。

②ワープロやパソコン等を活用して作成すること。

3. 指導案の様式等

指導案には一定の様式が求められるため、あらかじめ基本的な様式を確認しておき、必要事項をもれなく盛り込むこと。ただし、指導案にはいくつかのタイプがあり、様式が異なる場合があります。統一した様式を求めるものではない。

4. プリントアウト提出（1部）およびPDFの送付

①**2024年7月29日（月）（初日）**の授業開始時にプリントアウト（1部）して柳澤に提出すること。

②**2024年7月29日（月）（初日）の午後**、講習内で説明を聞いた後に、指導案のPDFを柳澤（yanagisawa.yoshiaki@kagawa-u.ac.jp）に送付すること。なお、PDFは柳澤がグループごとにMoodleにアップするので、学部学生はMoodleからグループメンバーのPDFをダウンロードし、2日目以降の授業に参加すること。

なお、一般の受講者も、初日に交付されるIDとパスワードによりMoodleにアクセスできるようになるので、学部学生と同様の方法をとることができる。

5. 事前課題の発表および討議

提出された事前課題は授業の中で全員に発表してもらうとともに、グループでの討議の素材となる。

以上